

## 授業科目

## 摂食・嚥下障害学演習

担当教員名 今井 信行、西尾 正輝	対象学年	3	対象学科	言語
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

## 授業の概要

摂食・嚥下障害学で学んだ基礎知識をもとに、摂食嚥下障害の検査・評価・診断・治療・訓練方法について、実技演習を通して理解を深め、実践できるよう判断力や技術を修得する。

## 授業の目的

- 1、摂食嚥下機能の正常像を把握し、障害との差異を理解し説明できるようになる
- 2、摂食嚥下障害を評価する検査方法・評価方法を、相互実習を通して理解し実践できるようになる
- 3、摂食嚥下障害の治療・訓練方法を理解し、相互実習を通して実践できるようになる

## 学習目標

- 1、正常な咀嚼運動、嚥下運動とその強調運動を理解するとともに、障害との差異について理解し説明できるようになる
- 2、摂食嚥下機能の検査・評価方法を理解し、的確に実践できるようになる
- 3、摂食嚥下障害の訓練法として間接訓練を理解し、的確に実践できるようになる
- 4、摂食嚥下障害の訓練法として直接訓練を理解し、的確に実践できるようになる
- 5、摂食嚥下障害の代償法について理解し、的確に実践できるようになる

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	咀嚼運動、嚥下運動の協調運動	演習	今井 信行
2	摂食嚥下障害の検査・評価1。(スクリーニング検査)	演習	今井 信行
3	摂食嚥下障害の検査・評価2.	演習	今井 信行
4	摂食嚥下障害の検査・評価3。(頸部聴診法)	演習	今井 信行
5	吸引法	演習	今井 信行
6	口腔ケア・排出訓練	演習	今井 信行
7	摂食嚥下障害のリハビリテーション(間接訓練・直接訓練)概論	演習	西尾 正輝
8	間接訓練 1	演習	西尾 正輝
9	直接訓練 1	演習	西尾 正輝
10	直接訓練 2	演習	西尾 正輝
11	代償法:姿勢の調整	演習	西尾 正輝
12	代償法:食物形態の調整	演習	西尾 正輝
13	摂食嚥下障害のリハビリテーション総括	演習	今井 信行
14	摂食嚥下障害の訓練プログラムの立案	演習	今井 信行
15	まとめ	講義	今井 信行

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	動画でわかる摂食・嚥下障害患者のリスクマネジメント	藤島一郎、柴本 勇	中山書店	2012年	3,800円+税	
	摂食嚥下障害の患者さんと家族のために 2巻 改定版	西尾正輝	インテルナ出版	2015年		
参考書	脳卒中患者の口腔ケア	植田耕一郎	医歯薬出版	1999年	4,700円+税	

その他の資料						
--------	--	--	--	--	--	--

**評価方法**

授業態度、レポート、定期試験

**履修上の留意点****オフィスアワー・連絡先**

今井信行 毎週水曜日12時30分～13時 連絡先 : imai@nuhw.ac.jp

西尾正輝 金曜日2時30分～4時20分 O410 nishio@nuhw.ac.jp